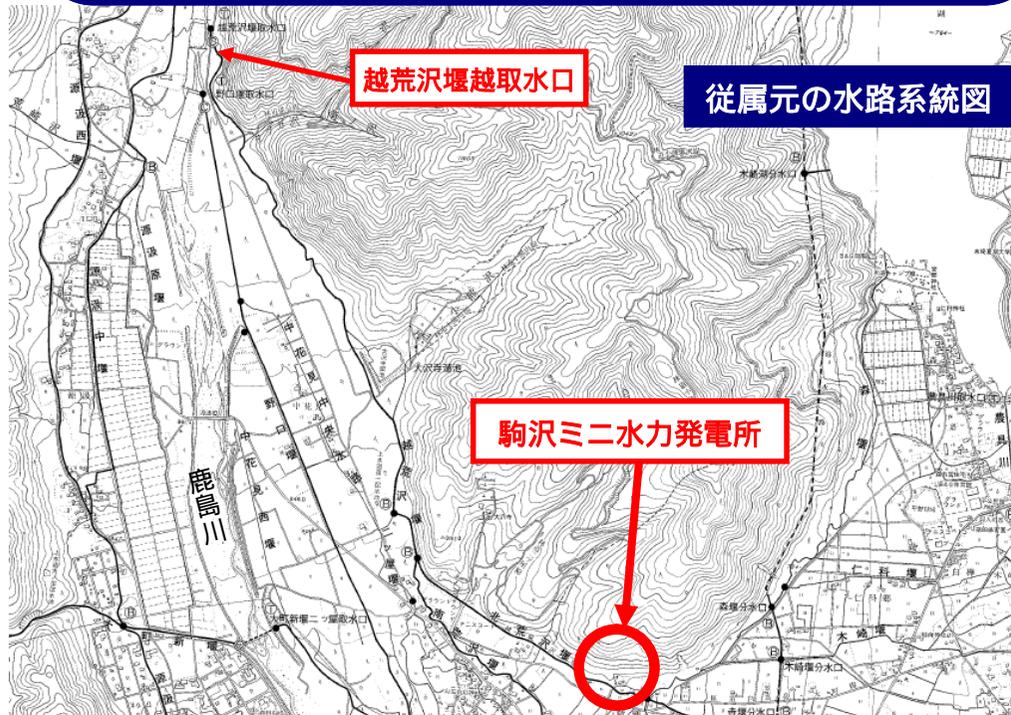


駒沢ミニ水力発電所（NPO地域づくり工房）

大町市内の農業用水路を自然エネルギーとして利用、普及するための市民公益活動の可能性を実証するために、水利権を取得し、平成16年10月から小水力発電の実証実験を始めた。その間、見学者が多数訪れ、大町地域の地域づくりにも寄与したことから、その実績を基に、平成21年度から川上ミニ水力発電所と合わせ、環境学習活動に利用している。



管理主体：NPO地域づくり工房
河川名：信濃川水系鹿島川
取水口位置：大町市平（越荒沢堰）
発電所位置：〃（北荒沢堰）
最大取水量：0.13m³/s 最大使用水量：0.13m³/s
落差：1.2m 最大出力：0.60kW

水路調査により
取水量を算出

